

四国歩きお遍路 発心の道場(徳島県)

第1回 2010年3月20日(土)～25日(木) 1番札所～17番札所

日	月日(曜)	天気	スケジュール	宿泊地
1	3/20(土)		名古屋駅 23:00==JRバス==	車中泊
2	3/21(日)	晴	==JRバス==5:10 徳島駅 5:51++JR普通++6:09坂東駅 6:10-----6:22 一番札所靈山寺 7:18-----7:40 二番札所極楽寺 8:26-----8:55 三番札所金泉寺 9:30-----10:17 番外愛染院 10:35-----11:07 四番札所大日寺 11:38-----12:18 五番札所地蔵寺 13:01-----14:16 六番札所安楽寺 15:00----- 七番札所十楽寺	十楽寺宿坊
3	3/22(月)	晴	七番札所十楽寺 7:48-----8:45 八番札所熊谷寺 9:23-----9:50 九番札所法輪寺 10:19----- 11:15 十番札所切幡寺 12:10-----15:00 十一番 札所藤井寺 15:40-----15:50 宿	旅館吉野
4	3/23(火)	雨	宿 6:45-----12:43 十二番札所焼山寺 14:00----- 杖杉庵-----15:25 宿	なべいわ荘
5	3/24(水)	雨	宿 7:30 -----13:20 十三番札所大日寺 14:00----- -----14:33 十四番札所常楽寺 15:10-----15:30 十五番札所 15:55-----16:20 十六番札所觀音寺 16:40----- 17:10 十七番札所 17:54----- 20:10 徳島駅 23:37==JRバス==	車中泊
6	3/25(木)		==JRバス==5:42 名古屋駅	

1日目 3月20日(土)

待望の歩きお遍路へ出発、この日は歩きお遍路の先輩である河野いわお氏が深夜にも拘わらず、私の旅立ちを見送ってくれた。

2日目 3月21日(日) 歩行キロ:17.5km 歩数:35,202歩

早朝の徳島駅に到着する。始発列車を待つ間に、コンビニでサンドイッチと牛乳を購入し食す。始発列車で、一番札所の最寄り駅である坂東駅へ、ここから10分ほどで一番札所靈仙寺に着く。納経所横の売店で、「金剛杖」、「菅笠」、「お念珠」を購入し身支度を整える。二番札所へ向かう途中に在る「坂東俘虜収容所 第九 日本初演の地」に立ち寄る。三番札所へ向かう頃から風が強くなり、黄砂で菅笠が飛ばされそうになる。四番札所、五番札所と順調に歩を進め六番札所を参拝し、門前の脇にある売店で、コーヒーを注文して一休憩する。30分ほど歩いて七番札所へ、参拝後に、今日はここの宿坊に泊まる。部屋はビジネスホテル並み。



一番札所靈山寺



坂東俘虜収容所



二番札所極樂寺



三番札所金泉寺



番外愛染院 大わらじ



四番札所大日寺



五番札所地藏寺



六番札所安樂寺



七番札所十樂寺



十樂寺宿坊

3日目 3月22日(月) 歩行キロ : 19.7km 歩数 : 36,714歩

今日は、素晴らしい遍路日和、青空が顔を出している。十楽寺の本堂と大師堂にお参りをしてから出立八番札所熊谷寺までは平坦な道を一時間ほど歩いて熊谷寺に着く、凄く大きな仁王門が印象的。ここから、横浜から来た大学生と一緒に話しながら九番札所法輪寺まで歩く。十番札所へは40分ほど歩いた参道の入口にある「うどん屋」さんに荷物を預けて両側に民家が立ち並ぶ参道を歩き仁王門を入ると、目の前に「是より333段」標識在り、これまでの札所の中で一番厳しい石段。参拝を終えて、荷物を預けた「うどん屋」さんで昼食を摂る。十一番札所切幡寺への道は、本日の最長区間を歩く。途中、潜水橋で吉野川を渡る。3時間歩いて切幡寺に着く。参拝を済ませて、今日の宿「旅館吉野」へ



八番札所熊谷寺



九番札所法輪寺



是より333段



是より234段



十番札所切幡寺



吉野川に架かる潜水橋



十一番札所



十一番札所藤井寺



十番札所



藤井寺境内にある
焼山寺への道



旅館吉野

4日目 3月23日(火) 歩行キロ : 17.4km 歩数 : 33,679歩

今日は、朝から小雨がぱらつく、天気予報では午後から雨が強くなるとのこと、雨具の準備をして宿を早めに出発する。今日の行程は「遍路ころがし」と呼ばれる12.9kmの道。藤井寺を参拝し、境内にある焼山寺への遍路道入口から歩き始める、海拔40mからアップダウンを繰り返しながら海拔745mの淨蓮庵まで歩く、ここから一旦海拔400mまで下がって、海拔700mにある焼山寺まで登る。6時間ほど歩く。参拝を終えてから、境内の売店で昼食を摂る。雨が激しく降る中を下山する。途中、弘法大師が立てた杖が杉の木になったと言われる「杖杉庵」により、今日の宿のなべいわ荘へ向かう。



焼山寺への遍路道



長戸庵(海拔440m)



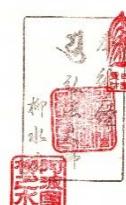
柳水庵(海拔500m)



一本杉



淨蓮庵(海拔745m)



焼山寺(海拔700m)



焼山寺



杖杉庵(海拔440m)



なべいわ荘(海拔200m)

5日目 3月24日(水) 歩行キロ : 31. 5km 歩数 : 62, 090歩

今日も朝から雨、玉ヶ峠を越えて十三番札所大日寺へ16. 3kmを歩く、峠を越えるとき、道を間違えて、登り口へ戻ってしまい30分余分にかかるてしまう。峠を越えてからは単調な下り道が続く、途中、幅1メートルの板橋を渡る。靴の中が雨で濡れ、滑りが悪くなり足裏にまめができる。休憩を入れて約6時間掛かけて大日寺に着く。十四番札所常楽寺へは、2. 3km、十五番札所国分寺へは0. 8km、十六番札所觀音寺へは1. 8kmと徳島市内の市街地を歩く。觀音寺の参拝が終えた時点で、16時40分、17番札所井戸寺2. 8kmあるので閉門の17時に間に合うか心配をしながら疲れた足を引きずって歩く、井戸寺に着いたときは17時を回っていたが、幸運にもバスツアーの団体さんが参拝をしていたので、先に納経所に行くとまだご住職が見えたのでお願いをして納経帳に御朱印を先にいただく。本堂、大師堂を参拝をして、徳島駅まで7. 5km雨の中を歩く。今日の朝7時30分に宿を出て10時間を過ぎ、靴の中まで雨が浸み込み、両足には豆ができ、ジンジンしてくる。次回の事を考え徳島駅まで歩く。20時10分徳島駅に着く、23時37分発の夜行バスまで時があるので、駅前のサンルートホテルの上階にある天然温泉の大浴場で体を温めてから、名古屋への夜行バスに乗車する。



玉ヶ峠



玉ヶ峠休憩所(海拔450m)



幅1mの板橋



十三番札所大日寺



十四番札所常楽寺





十五番札所国分寺



十六番札所観音寺



十七番札所井戸寺

第1回	
4日間歩行キロ :	86.1km
4日間歩行数 :	167,685歩

6日目 3月25日(木)

早朝の名古屋駅に定刻通り着く。

